

2020年8月16日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第63巻第19号(通算3196号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

# 週報

教会標語

神様が創られたすべての命を大切に  
する教会



ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai  
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この希望が失望に終わることはありません。私たちに与えられた聖霊によって、  
神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ローマの信徒への手紙5:5)

## 聖霊降臨節 第12主日礼拝

《新型コロナウイルスの感染拡大が続いております。感染防止に留意しながら  
ら礼拝を行います。インターネット中継をしておりますので、ご自宅  
でもホームページからご視聴頂き、共に礼拝をして頂くことができます》

前奏 黙祷

招きの詞 ルカによる福音書 12章 27-28節

賛美歌 411番「うたがい迷いの」(©著作権消滅)

聖書 ヨハネの手紙I 5章 1-5節

お祈り

賛美歌 396番「喜べつねに」(©JASRAC)

メッセージ「野の花のように生きる」 牛田 匡 牧師

賛美歌 471番「勝利をのぞみ」(©著作権消滅)

主の祈り (2頁をご参照ください)

献げ物 (\*)

派遣 91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

祝福 牛田 匡 牧師

後奏 アーメン コーラス (40-6番) (©教団讃美歌委員会)

報告 (4頁をご参照ください)

《礼拝は自由席です。おとなりの方との間隔をあけて、席にお座りになっ  
たままで礼拝にご参加ください》

\*「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

## 招きの詞 <sup>ことば</sup> ルカによる福音書 12章 27-28節

<sup>27</sup>野の花がどのように育つのかを考えてみなさい。働きもせず<sup>つむ</sup>紡ぎもしない。しかし、言っておく。栄華<sup>えいが</sup>を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。<sup>28</sup>今日は野にあって、明日は炉に投げ込まれる草でさえ、神はこのように装ってくださる。まして、あなたがたにはなおさらのことである。

## 聖書 ヨハネの手紙I 5章 1-5節

<sup>1</sup>「イエスがキリストである」と信じる人は皆、神から生まれた者です。生んでくださった方(神)を愛する人は皆、その方から生まれた者(イエス)をも愛します。<sup>2</sup>神を愛し、その戒め<sup>いまし</sup>を守るなら、それによって、私たちが神の子どもたちを愛していることが分かります。<sup>3</sup>神の戒めを守ること、これが神を愛することだからです。その戒めは難しいものではありません。<sup>4</sup>神から生まれた人は皆、世に勝つからです。世に勝つ勝利、それは私たちの信仰です。<sup>5</sup>世に勝つ者とは誰か。「イエスが神の子である」と信じる者ではありませんか。

## 主の祈り (日本聖公会・カトリック教会共同訳)

天におられる私<sup>わたし</sup>たちの父<sup>ちち</sup>よ、み名<sup>な</sup>が聖<sup>せい</sup>とされますように。

み国<sup>くに</sup>が来<sup>き</sup>ますように。

みこころが天<sup>てん</sup>に行<sup>おこな</sup>われる通り、地<sup>ち</sup>にも行<sup>おこな</sup>われますように。

私<sup>わたし</sup>たちの日<sup>ひ</sup>ごとの糧<sup>かて</sup>を、今日<sup>きょう</sup>もお与<sup>あた</sup>えください。

私<sup>わたし</sup>たちの罪<sup>つみ</sup>をおゆるしくください。私<sup>わたし</sup>たちも人<sup>ひと</sup>をゆるします。

私<sup>わたし</sup>たちを誘惑<sup>ゆうわく</sup>におちいらせず、悪<sup>あく</sup>からお救<sup>すく</sup>いください。

国<sup>くに</sup>と力<sup>ちから</sup>と栄光<sup>えいこう</sup>は、永遠<sup>えいえん</sup>にあなたのものです。 アーメン。

## 《先週のメッセージより》8月9日 聖霊降臨節第11主日礼拝

メッセージ「わたしの記念として」より

水谷 憲 牧師

聖書：コリントの信徒への手紙Ⅰ 11章23 - 26節

2020年8月9日は太平洋戦争末期、長崎に原子爆弾が投下された日から75年。これによって当時の長崎市の人口の約3分の1である7万4千人が死亡し、同じく7万4千人が負傷した。被爆者の手記には、爆死した家族との別れにも悲しいとも思えず、ただ呆然としていたという記述が多くある。あるいは、原子爆弾のせいで、人間が人間でないものにされてしまった様子に、恐怖を感じて逃げてしまったことへの深い後悔。被爆者たちは皆、心がズタズタに引き裂かれた体験を持つ。生き延びたからといって簡単に喜べるものではなく、むしろ「あの時一緒に死んでいた方がましだった」と死者をうらやむ程の、その後の辛い人生を思う。その体験は決してヒロシマやナガサキ、日本だけのものではなく、その後戦争の起こった所には必ずあった出来事であり、私たちの見上げる同じ空の下で今も続いている悲しみでもある。

「コリントの信徒への手紙Ⅰ」は、混乱・争い・分裂の危機に直面しているコリント教会に対してパウロが宛てたもの。主の晩餐（聖餐）についてパウロが説明しているが、原因はどうやら教会員同士の仲間割れのような。「それでは、一緒に集まっても、主の晩餐を食べることにならないのです。なぜなら、食事の時各自が勝手に自分の分を食べてしまい、空腹の者がいるかと思えば、酔っている者もいるという始末だからです」。いわゆる原始キリスト教会において、愛餐会と聖餐式の区別はなく、「食事」が「主の晩餐」だった。コリント教会では、それぞれ好き勝手に食事をしていただろう。それではダメなのだ。多かれ少なかれ、教会という共同体には仲間割れもあるかもしれないが、それでも「私たちは主の晩餐を大事にしなければならないのだ」とパウロは石を投じている。

主イエスは引き渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげてそれを裂き、言われた。「これは、あなたがたのための私の体である。私の記念としてこのように行いなさい」。辞書によると、「記念」とは「過去の出来事への思いを新たにし、何かをすること」とある。つまり、イエスを記念するとは「イエスの十字架の出来事」をもう一度私たち自身が追体験することであり、その体験を踏まえて、生前のイエスの姿を思い起こし、そのイエスに倣った歩みを私たち自身が踏み出していくこと、と言えるのではないか。

イエスは、相手がどんなに周りから蔑まれている人であろうと構わず、共に食卓を囲んだように、私たちが隣にいる人を大切な存在として認め、共に歩いていくために備えられた場の一つが「主の晩餐」なのだ。「私があなたがたに伝えたことは、私自身、主から受けたものです」とパウロが言うように、私たちが自分が受けたものを、私たちなりの形で、誰かに受け渡してゆきたい。例えそれがほんの小さな形であったとしても、私たちそれぞれのイエスを記念した小さな働きが合わさって、いつか大きなうねりとなり、世界を優しく変えてゆくことを信じたい。ヒロシマやナガサキ、あらゆる戦争で亡くなり苦しんだ全ての方々のこと、そして私たちの罪を引き受けて十字架につかれたイエス・キリストを記念して、歩みを進めてゆきたい。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 (8月9日)

礼拝出席 大人5名 献金 5,000円 感謝



◎次週 2020年8月23日(日) 聖霊降臨節第13主日礼拝

招きの詞 詩編 15編 1-3節

聖書 コリントの信徒への手紙Ⅰ 3章 1-9節

メッセージ「神様の働かれる畑」牛田匡牧師

賛美歌 566番(©P.D.) 386番(©教団讃美歌委員会) 393番(©教団讃美歌改訂委員会)

礼拝をインターネットで中継配信いたします。中継は10時半頃よりご視聴頂けます。

礼拝後には、釜ヶ崎・いこい食堂支援のための「おにぎり作り」を行います。(これまでは特別養護老人ホーム「大阪好意の庭」で行っていましたが、新型コロナウイルス感染予防のために大阪好意の庭では、外来者の立ち入りを制限しておりますので、先月に引き続き今月も久宝教会にて行います)

◎ お知らせ

- ・全国で、新型コロナウイルス感染者数が増えて来ています。教会では引き続き、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。また教会堂に共に集まって礼拝する形にこだわらずに、インターネットの中継配信を利用した在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝に参加くださいますように、ご検討ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載いたしますので、そこからダウンロードして頂くことができますし、それらをご自宅までお届けすることもできます。また必要な方には、教会の『聖書』と『讃美歌』を貸し出しいたしますので、お申し出ください。今後も、感染状況の変化に伴う礼拝の持ち方など最新のお知らせについては、ホームページ、Facebook、LINE公式アカウントなどで、お知らせいたします。

- ・大阪教区核問題特別委員会より、福島第一原発からの「トリチウム汚染水の海洋放出に反対する署名」のお願いが届きました。8月末〆切です。署名用紙は、教会のホームページからダウンロードできる他、次のQRコードか、URLよりオンライン署名も可能です。ご賛同いただける方はご署名ください。



(<http://fukushima-kenmin311.jp/>) 署名して頂いた書面は、教会で取りまとめて郵送いたします(郵送の場合は、8/23までに当教会にお持ちください)。

- ・キリスト教幼児教育者向けの「第71回キリスト教視聴覚教育講習会 in オンライン」(キリスト教視聴覚センター(AVACO)主催)が開催され、ウェブサイトにて無料公開されています。次回最終回は17日です。(<http://www.avaco.info/school/summer.html>)

- ・23日(日)14時から(開場13時半)福島区民センターにて「Stop! 辺野古新基地建設! 大阪アクション6周年集会」北上田毅さん講演会が行われます。参加費は資料代として一般500円、学生300円です。

**震度1で護岸崩壊の危険!**

**北上田毅さん講演会**

2020年  
**8月23日(日)**

時 間 受付13:30 開会14:00  
場 所 福島区民センター(高付地区参照)  
大阪市福島区芝罘3-17-23  
TEL:06-6468-1771

資料代 一般500円 学生300円  
集会終了後、デモあり

主催: Stop! 辺野古新基地建設! 大阪アクション  
問合せ: 市民共闘アィス SORA  
TEL:06-7777-4935 FAX:06-7777-4925

◎ 次週以降の行事予定・礼拝奉仕者

	会場	メッセージ	行事
8/23	久宝寺地区 久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	牛田牧師	おにぎり支援
8/30		牛田牧師	誕生者祝福式
9/6		牛田牧師	教会を考える会
9/13		水谷牧師	